

【民間提案型官民連携モデリング事業】 令和6年度の取組内容

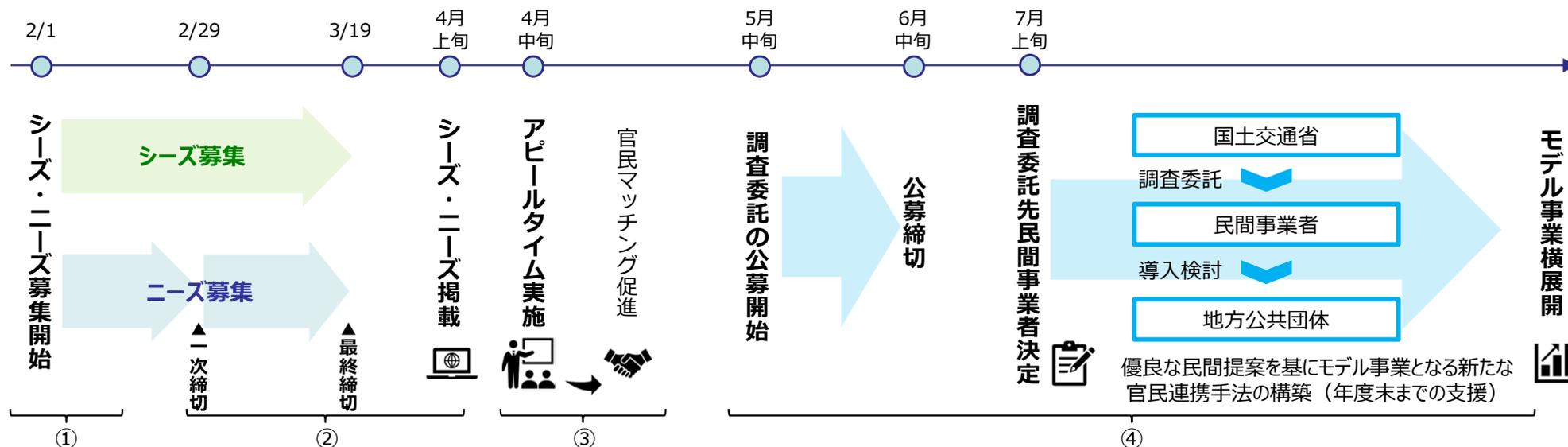
別紙

※今後の応募状況で変更となる可能性がございます。ご了承ください。

- ① 国土交通省の所管する分野における官民連携事業について、地方公共団体が抱える政策課題の解決を実現できる官民連携の新たな事業スキームや、新技術等の活用による従来スキームの改善手法をもつ民間事業者のシーズ提案を募集します※1。
また、潜在的なニーズの掘り起こしの観点から、官民連携手法を導入したい地方公共団体のニーズ提案を募集します。
今回、特に募集するマッチングテーマは以下5件です。※下記以外のテーマについても提案を受け付けています。

インフラの維持管理・修繕等 / 災害対策・復旧を見据えたインフラ整備・維持管理 / 無電柱化
/ スモールコンセッション / グリーンチャレンジ

- ② ニーズについては、2月29日一次締切、3月19日最終締切、シーズについては、3月19日を締切とします※2。
一次締切後、ニーズを国土交通省HP (<https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/index.html>) に掲載しますので、民間事業者の皆様はシーズ提案の参考としてください（3月1日以降で最終締切までに提出のあったニーズは、順次掲載します）。
- ③ 提案者が自らの提案をプレゼンするアピールタイム（オンライン予定）を実施し、各提案者及びアピールタイム参加者の官民マッチングを促進します※3。
- ④ 優良なシーズ提案については、国からの調査委託により、民間提案に基づく新たな官民連携手法についての構築・導入検討をニーズ提案者などの地方公共団体におけるケーススタディとして実施予定です（15件程度を想定）。調査委託先の選定方法等に関する詳細は、後日公表予定です※4。



※1 複数事業者・団体による共同提案も可能です。また、同一提案者から複数の提案をしていただくことも可能です。

※2 シーズ・ニーズについては、ご提出いただいた資料をそのまま国土交通省官民連携HPにおいて、公表させていただきます。

※3 シーズ・ニーズの提案数等によっては、アピールタイムへの参加を一部制限等させていただく可能性があります。

※4 調査委託先の選定にあたっては、テーマに対する提案の先進性・汎用性・実現性（導入検討先地方公共団体の存在）等を考慮します。また、①でシーズ提案を行った提案者には、提案内容に応じて加点評価する予定です。

シーズ・ニーズ提出にあたっての留意事項・令和6年度マッチングテーマ①

シーズ・ニーズ提出にあたっての留意事項

※全テーマ共通です。必ずご確認ください。

- シーズ・ニーズ提案は、全て「**国土交通省の所管する分野※1**における**官民連携事業※2**」に限ります。
 - ※1 国土交通省所管の公共施設等（空港、上下水道、道路、公園、公営住宅等）の整備・維持管理、まちづくり、観光、交通等を指します。
 - ※2 公共施設等の建設、維持管理、運営等を行政と民間が連携して行う事業を指します。
 本事業では、PPP/PFI 推進アクションプラン（令和5年改定版）を踏まえ、次のいずれかの類型に該当するものを提案募集の対象とします。

I：公共施設等運営権制度を活用した PFI 事業	II：収益施設の併設・活用など事業収入等で費用を回収する PPP/PFI 事業
III：公的不動産の有効活用を図る PPP 事業	IV：サービス購入型などの PPP/PFI 事業
- **シーズ提案について、個別技術やデータのそのものの提案は、今回の応募対象外**となります。
 ただし、個別技術やデータを活用した新たな事業手法・スキームの提案、又は既存事業手法・スキームの改善提案は、応募可能です。
- 上記の要件に該当しない場合や、その他の今回の応募の趣旨に鑑みて不適切な応募である場合には、国土交通省HPへの掲載を含めシーズ提案の応募を無効とします。

令和6年度マッチングテーマ

インフラの維持管理・修繕等

従来より公共が担っている利用料金を徴収しないインフラ（道路、橋梁、河川、公園等）に関し、民間のノウハウ、新技術の活用や業務のデジタル化等を通じ、包括的・広域的・長期的に業務を実施することにより、より効率的・効果的なインフラ運営を進めるもの。

シーズ（民間事業者）

民間のノウハウ、新技術の活用や業務のデジタル化等を通じ、包括的・広域的・長期的に業務を実施することにより、効率的・効果的な事業実施を目指す事業スキーム等の提案

＜提案イメージ＞

- ・分野横断のインフラの点検・維持管理の包括化・効率化
- ・予防保全も見据えた橋梁等の点検・維持管理の包括化・効率化
- ・ライフサイクルコスト削減に資する効果的なファイナンスや、予算最適配分に係る事業スキーム
- ・指標連動方式の活用や地域企業の活用を含むスキーム

ニーズ（地方公共団体）

インフラ維持管理・修繕等分野に関して、自治体の抱える課題や取り入れたい技術等を募集

＜提案イメージ＞

- ・地域企業の活用を前提として、分野横断のインフラの点検・維持管理の包括化により業務効率化したい
- ・インフラの予防保全型メンテナンスへの転換、中長期の包括化発注により予算を平準化し、財政負担を軽減したい

令和6年度マッチングテーマ②

災害対策・復旧を見据えたインフラ整備・維持管理

地震等の自然災害が激甚化・頻発化するなか、民間の技術・ノウハウを活用して、自然災害の被害の軽減や早期復旧を見据えつつ、インフラ整備・維持管理を実施するもの。

シーズ（民間事業者）

民間事業者の持つノウハウや新技術等を活用した、災害対策・復旧を見据えたインフラ整備・維持管理を推進する事業スキーム等の提案

＜提案イメージ＞

- ・災害時においても、自律性・持続可能性があるインフラシステム（水循環等）
- ・平常時にはサービスの提供を行いつつ、災害時にも役立つ仕組みを取り入れたインフラ整備・維持管理手法

ニーズ（地方公共団体）

災害対策・復旧を見据えたインフラ整備・維持管理に関して、自治体の抱える課題や取り入れたい技術等を募集

＜提案イメージ＞

- ・防災/減災の観点で踏まえたインフラ整備・維持管理を実施したい
- ・平常時のにぎわいと、災害時の避難所等の防災機能との両立を、既にある公共施設等で実現したい

無電柱化

効果的・効率的な事業の推進を目的として、民間の技術・ノウハウを活用し、設計、工事、維持管理を包括的に委託するPFI手法により無電柱化を実施するもの。

シーズ（民間事業者）

民間事業者の持つノウハウや新技術等を活用した、効果的・効率的に無電柱化を推進する事業スキーム等の提案

＜提案イメージ＞

- ・既存ストックの活用（下水道管等の未使用管の有効活用等）による効果的・効率的な無電柱化
- ・広域的な電線共同溝整備と維持管理に向けた埋設物情報のDXの推進
- ・再生可能エネルギーやEV給電など他事業との連携による効率的な整備
- ・維持管理期間中における収益化スキーム

ニーズ（地方公共団体）

無電柱化に関して、自治体の抱える課題や取り入れたい技術などを募集

＜提案イメージ＞

- ・整備から維持管理までを一括して民間に任せることで、人手不足、経験不足対策をしたい
- ・包括委託（関係者調整の一元化など）で、無電柱化の整備の工事期間を短縮したい
- ・収益化により事業費を縮減したい

【民間提案型官民連携モデリング事業】 令和6年度マッチングテーマ③

スモールコンセッション

地方公共団体が所有・取得する身近で小規模な遊休不動産（空き公共施設等）について、民間の創意工夫を最大限に生かした事業運営（コンセッションをはじめとしたPPP/PFI事業）により、官民連携で地域課題の解決やエリア価値向上につなげるもの。

シーズ（民間事業者）

地方公共団体が所有・取得する小規模な遊休公的不動産について、民間の創意工夫を生かした官民連携による事業運営手法※の提案

※事業費10億円未満

<提案イメージ>

- 複数の遊休公的不動産のバンドリング等による特定のエリア内の施設の一体管理運営手法
- 廃校や古民家等を活用し、小規模でも事業性の確保が見込める工夫が盛り込まれたもの

ニーズ（地方公共団体）

地方公共団体が所有・取得する小規模な遊休公的不動産について、地域の課題解決につながる官民連携による事業スキーム等を募集

<提案イメージ>

- 未利用となっている廃校等の遊休公的不動産を活用したい
- 同一エリアにある古民家等をまとめて活用したい
- 地域にとって大切な遊休公的不動産を有効に活用したい

グリーンチャレンジ

カーボンニュートラルの達成や気候危機への対応など、グリーン社会の実現に向けた取組（ハード、ソフト両面を含む）に官民連携手法の導入を推進するもの。

シーズ（民間事業者）

カーボンニュートラルの達成等に向けた事業スキームの提案

<提案イメージ>

- インフラ空間等を活用した再エネ導入・GXの推進
- 官民連携手法を活用したグリーンインフラの整備・維持管理
- 下水汚泥、建設発生土の活用等によるサーキュラーエコノミーの推進
- インフラ維持管理におけるJクレジット等の排出権取引を活用した手法
- 遊休公的不動産を活用し収益性も兼ね備えたグリーンインフラの整備

ニーズ（地方公共団体）

カーボンニュートラルの達成等に向け、自治体の抱える課題解決につながる官民連携手法を募集

<提案イメージ>

- 余剰地を活用し、発電につなげたい
- 再エネ利用・省エネ技術活用によりインフラメンテの省コスト化を図りたい
- 地域バイオマス等の資源を活用したい

○ 「官民連携モデリング」とは、民間提案に基づく新たな官民連携手法を、国土交通省の調査委託の中で民間事業者・国土交通省と一体となって構築し、地方公共団体に広げていく取組。

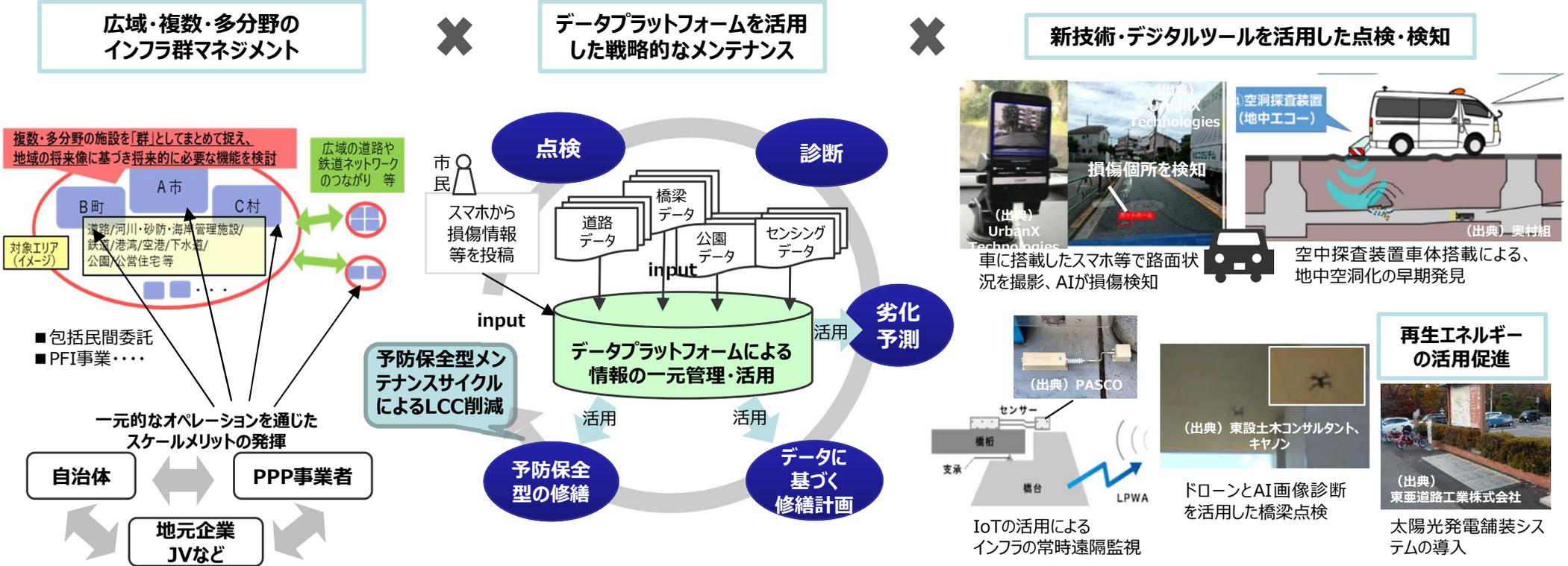
ニーズ：地方公共団体が抱える公共施設等の課題（インフラ老朽化、技術職員不足、カーボンニュートラルの推進、遊休公的不動産 等）



地方の課題解決に向けて、民間事業者が有するソリューションを募り、明確化した上で、国土交通省が一体となって**全国自治体等に積極展開**し、新たなモデルを形成

シーズ：民間事業者が有するPPP/PFIのノウハウや技術を活用した新たな事業スキーム

〔シーズイメージの一例〕



- 「インフラ維持管理・修繕等」「グリーンチャレンジ」をマッチングテーマに募集し、**民間事業者から計76件のシーズ提案**を受領・公開。4月に開催した、民間事業者がシーズ提案の説明等を行う「アピールタイム」には、**300超の地方公共団体が参加**。
- インフラ群マネジメント等の4件の公募テーマについて調査委託を実施。

■ シーズ提案 76件 ※重複有

インフラの維持管理・修繕等		58件
インフラ群マネジメント	広域かつ複数分野のインフラ（インフラ群）の一体的な管理による効率化等に関する提案	9件
道路・橋梁一体メンテ	道路・橋梁の一体的な管理による効率化等に関する提案	3件
道路・地中一体メンテ	道路と地中インフラ（上下水道等）の一体的な管理による効率化等に関する提案	4件
道路メンテの効率化	道路のメンテナンスの効率化等に関する提案	13件
橋梁メンテの効率化	橋梁のメンテナンスの効率化等に関する提案	16件
下水道メンテの効率化	下水道のメンテナンスの効率化等に関する提案	1件
公園・樹木メンテの効率化	公園や樹木のメンテナンスの効率化等に関する提案	3件
手続きのデジタル化	インフラ関連の手続きのデジタル化に関する提案	3件
その他	上記以外の分類の提案	6件
地方公共団体からのニーズ提案		6件

グリーンチャレンジ		21件
太陽光・再生可能エネルギー	インフラ分野における太陽光発電や再生可能エネルギーの活用に関する提案	9件
グリーンインフラ・その他CN推進	グリーンインフラ、その他カーボンニュートラルの推進に関する提案	12件
地方公共団体からのニーズ提案		5件

■ シーズ・ニーズのマッチング促進

○ 当課HPへの掲載

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/sosei_kanminrenkei_rd1_000030.html

○ アピールタイムの実施

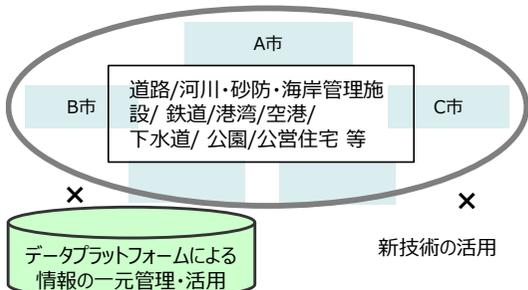
- ・シーズ提案企業全社・ニーズ提案9自治体が参加
- ・約480団体が視聴

地方公共団体	335団体	375名
国（地方支分局等）	43団体	48名
民間企業等	104団体	114名

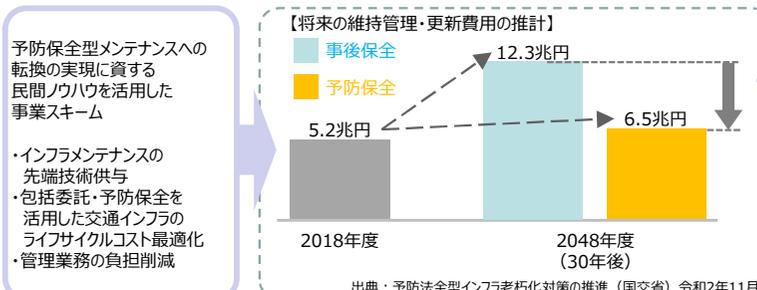
■ 調査内容

下記の事業について調査委託を実施

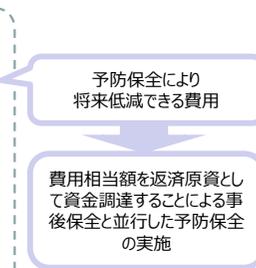
複数・広域・多分野のインフラ群マネジメント



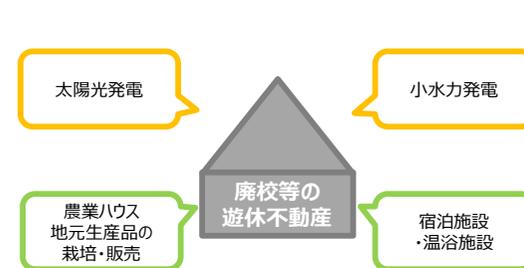
予防保全型メンテナンス（橋梁）



予防保全ファイナンススキーム



再生可能エネルギーを導入した拠点形成



既存の行政区域に拘らず、**広域・複数・多分野の施設を「群」としてまとめて捉え、地域の将来像を踏まえた必要な機能を検討し、マネジメントする体制や手法を検討**

橋梁の点検、診断、修繕、更新、記録といった**メンテナンスサイクルに係る自治体業務の効率化・高度化、及びライフサイクルコストの最適化を図るスキーム検討**

予防保全型メンテナンスへの早期転換を促す効果的なファイナンスや予算の最適配分など自治体のインフラメンテナンスによるライフサイクルコストを軽減するスキーム検討

自治体の所有する小規模な空き地や**遊休不動産を活用し、複数の再生可能エネルギーを導入しながら地域活性化や防災に資する拠点の形成を検討**